

鬼脇地区成コンブ水揚量資料

利尻富士町のリシリコンブを活用した ブルーカーボン事業

～日本のだし文化を守る取組～



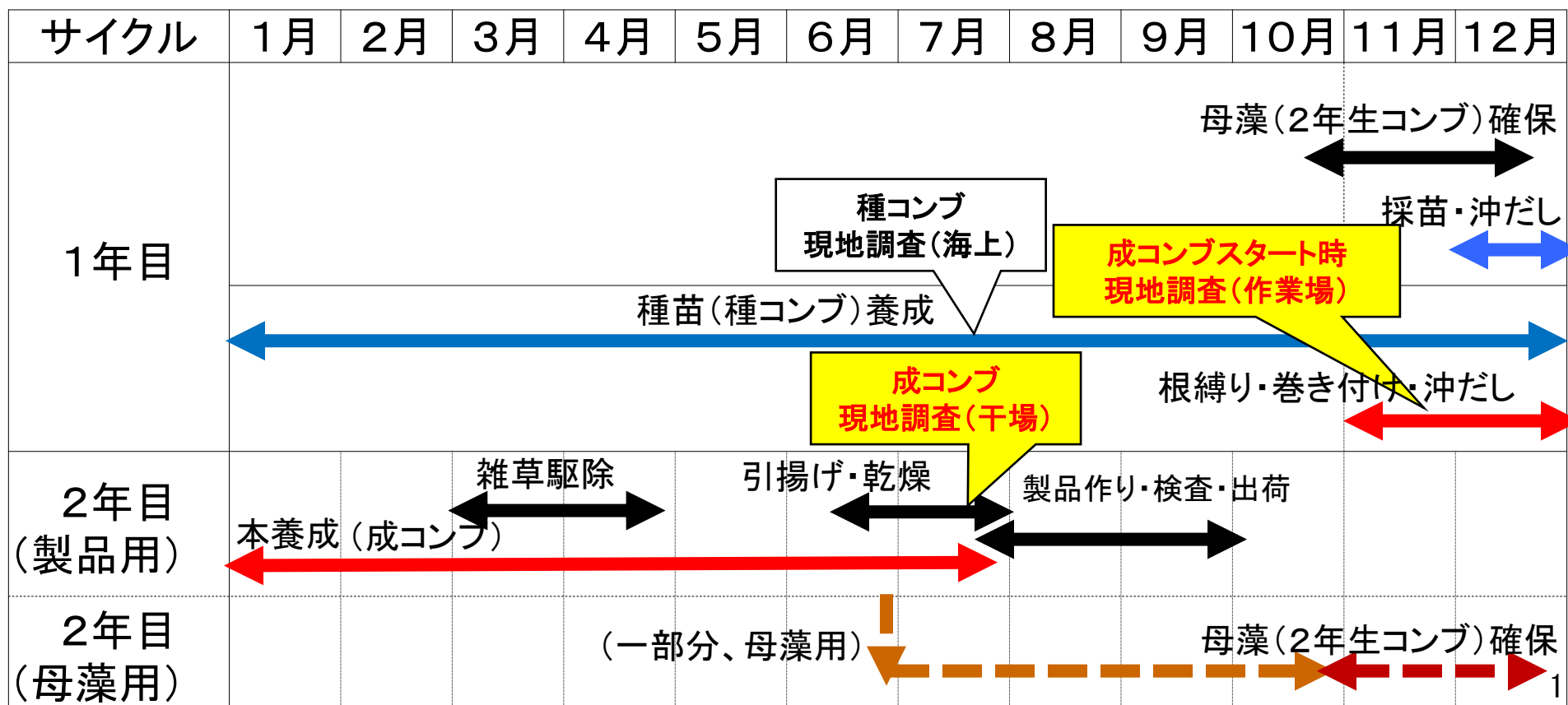
利尻富士町



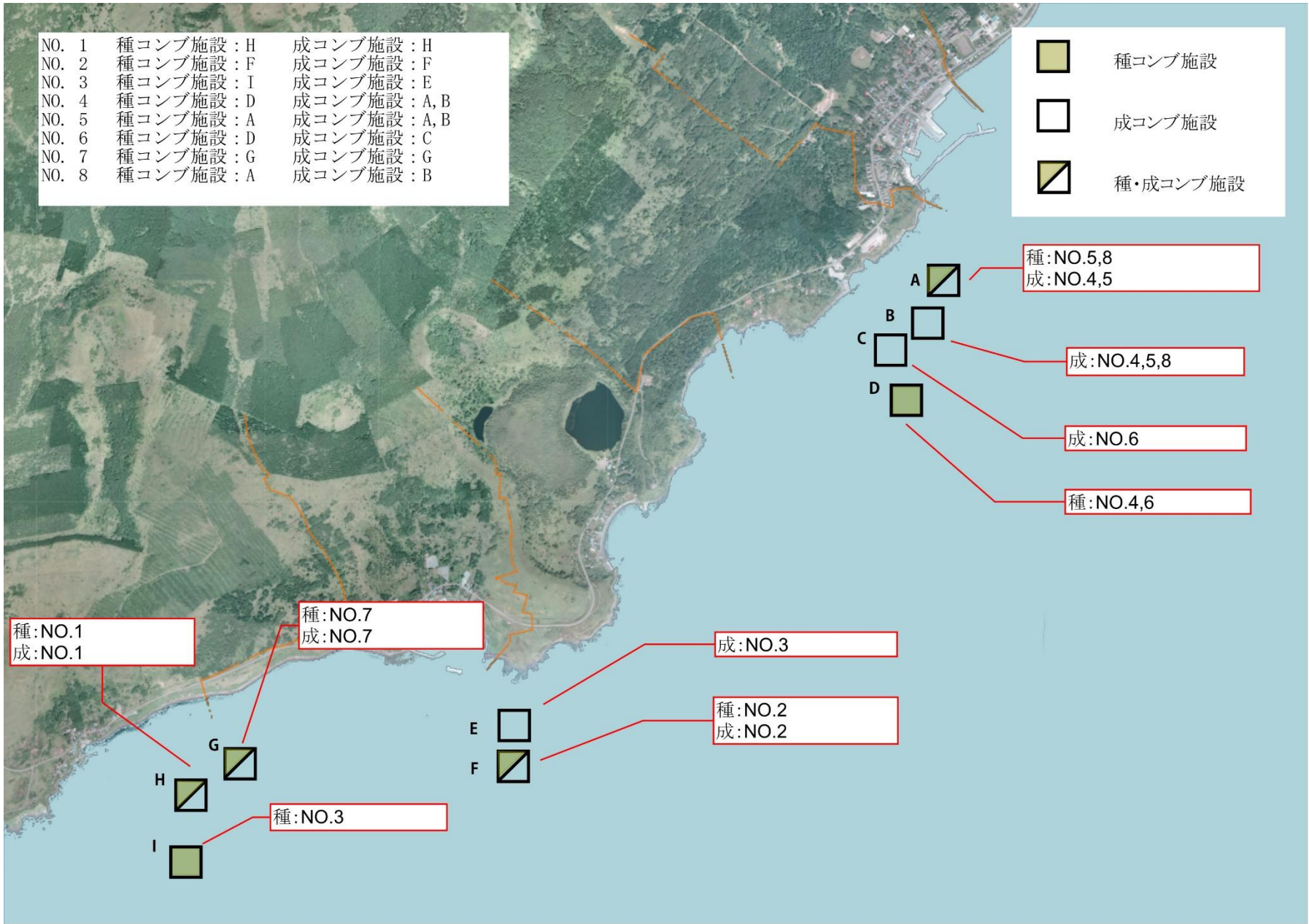
利尻漁業協同組合

リシリコンブの養殖工程

- 1) 1年目は母藻を確保し、付着水槽の遊走子を確認後、養殖ロープを水槽に静置し、その後沖だし、種コンブの養成を開始。
- 2) その後、冬期に種コンブを陸揚げ・選定の上、成コンブ養成用のロープに根縛り・巻き付けを行う。
- 3) 2年目のロープ等に付着する雑海藻を除去し、成コンブの実入りを管理し、6月に引き揚げ乾燥を開始し、9月頃出荷する。



養殖コンブ施設一覧（鬼脇地区）



調査内容	リシリコンブ養殖	
	種コンブ (1年目)	成コンブ (2年目)
①養殖ロープ延長の確認	宗谷地区水産技術普及指導所で行った聞き取り調査から整理	成コンブの養殖ロープ延長を証明する書類として、利尻漁協の原本謄写による「特定養殖共済契約通知書」から整理
②単位当たり湿重量、本数、葉長、葉幅の調査	令和6年8月8日(木) 13:00～14:00 調査担当者: 利尻富士市 産業振興課水産港政係長 入井飛鳥、水産港政係主事 佐藤駿介 宗谷地区水産技術普及指導書 利尻支所長 三好大介、昆布養殖部会 上田隆司	令和6年7月2日(火)2軒分 3:30～4:30 調査担当者: 利尻富士市 産業振興課長 関光徳、水産港政係長 入井飛鳥、宗谷地区水産技術普及指導書 利尻支所長 三好大介、主査 白井睦実 利尻漁協 鬼脇昆布養殖部会 上田隆司、上田裕

調査内容	リシリコンブ養殖	
	種コンブ (1年目)	成コンブ (2年目)
③成コンブスタート時の単位当たり湿重量の調査	—	<p>令和5年11月14日(水)1軒分 8:30～9:00 調査担当者: 利尻富士市 水産港政係長 入井飛鳥 利尻漁協 鴛泊昆布養殖部会 南信行</p> <p>令和5年11月15日(月)1軒分 8:00～8:30 調査担当者: 利尻富士市 水産港政係長 入井飛鳥 利尻漁協 鴛泊昆布養殖部会 寺田利和</p> <p>令和5年11月22日(木)3軒分 8:30～10:00 調査担当者: 利尻富士市 水産港政係長 入井飛鳥、水産港政主事 近藤稜起 松谷歩夢、水産指導所 利尻支所長 河合渉、主査 白井睦実 利尻漁協 鴛泊昆布養殖部会 神成誠 一橋孝二 秋元雄二</p>

※沖で成長した種昆布を11月に陸揚げ・選別し、成コンブ養殖用のロープに根しばりし、巻き付けする。この状態が成コンブの養殖のスタート時である。そのため、スタート時の湿重量を②で調査した湿重量から差し引く必要があるため調査を実施。成昆布スタート時の湿重量調査は鴛泊地区の調査結果を準用。

①養殖ロープ延長の確認（成コンブ）

- 1) 成コンブの養殖ロープ延長を証明する書類として、利尻漁協の原本謄写による「特定養殖共済契約通知書」から整理
- 2) 「特定養殖共済」とは不作、単価安、自然災害等による生産金額の減少を補填する制度である。契約通知書には補助率等の算定に必要な施設台数（ロープ延長）が記載されており、本プロジェクトでは、成コンブ養殖ロープ長さに活用。

（単位：m）

2023（令和5年）		2022（令和4年）		2021（令和3年）		2020（令和2年）		2019（令和元年）	
NO. 1	1,500	NO. 1	2,000	NO. 1	2,100	NO. 1	2,100	NO. 1	2,100
NO. 2	1,500	NO. 2	1,500	NO. 2	2,400	NO. 2	3,000	NO. 2	3,000
NO. 3	4,200	NO. 3	4,200	NO. 3	3,900	NO. 3	4,300	NO. 3	4,000
NO. 4	4,300	NO. 4	4,300	NO. 4	5,000	NO. 4	5,000	NO. 4	5,000
NO. 5	4,000	NO. 5	4,000	NO. 5	4,000	NO. 5	4,000	NO. 5	4,000
NO. 6	5,000	NO. 6	5,000	NO. 6	5,000	NO. 6	5,200	NO. 6	6,000
NO. 7	0	NO. 7	1,000	NO. 7	1,200	NO. 7	0	NO. 7	0
NO. 8	1,200	NO. 8	1,200	NO. 8	0	NO. 8	0	NO. 8	0
合計	21,700	合計	23,200	合計	23,600	合計	23,600	合計	24,100

②単位当たり湿重量、本数、葉長、葉幅の調査（成コンブ）

- 1) 水揚げされ、昆布干場へ搬入された、養殖ロープに巻き付けられたリシリコンブを、6株分を対象に調査。
- 2) 株とは4～5本根縛りされ、養殖ロープに巻き付けられた単位。

○ 一株



②単位当たり湿重量、本数、葉長、葉幅の調査（成コンブ）

- 1) 沖で成長した成昆布を陸揚げしたものを、6株分のロープ延長、
昆布本数・昆布湿重量を計測し、養殖ロープ1m当たりの本数・湿
重量を推計
- 4) 1株当たり換算
湿重量（平均2741.66 g）、本数（平均4.41本）
- 5) 株間隔は、平均27.00cm
- 6) 養殖ロープ1m当たりに換算
湿重量（平均10154.29 g）、本数（平均16.31本）



調査結果

調査日	令和6年7月2日		No	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)
漁業者名	上田隆司		1	222	25.0		
調査者名	関ほか 3 名		2	221	2.0		
			3	248	29.0		
6株分のロープ延長	120	cm	4	249	16.0		
6株分の湿重量	16800.0	g	5	236	23.0		
6株分の本数	28	本	6	175	16.0		
1本当たり湿重量	600.00	g	7	203	20.0		
			8	407	24.0		
株間隔	24	cm	9	293	21.0		
			10	217	24.0		
						247.10	20.00
調査日	令和6年7月2日		1	294	22.0		
漁業者名	上田裕		2	265	19.0		
調査者名	関ほか 3 名		3	273	21.0		
			4	184	22.0		
6株分のロープ延長	150	cm	5	276	27.0		
6株分の湿重量	16100	g	6	344	22.0		
6株分の本数	25	本	7	376	25.0		
1本当たり湿重量	644	g	8	325	21.0		
			9	323	22.0		
株間隔	30	cm	10	194	23.0		
						285.40	22.40
1株当たり				葉長 (cm)	葉幅 (cm)		
間隔	27.00cm/株		1本当たり	266.3	21.2		
湿重量	2741.66g/株						
本数	4.41本/株						
1本当たり湿重量	622.0g/本						
1m当たり							
湿重量	10154.29g/m						
湿重量 (t/m)	0.0101543t/m						
株数	3.70株/m						
本数	16.31本/m						

③成コンブスタート時の単位当たり湿重量、本数

※鰐泊地区の調査結果を準用

- 1) 沖で成長した種昆布を陸揚げ後、本養成綱に巻き付するための選別された種昆布30本の湿重量を計測し、1枚当たり湿重量を推計(22.0g/枚)
- 2) 養成ロープ1mあたりに換算
7月調査より1mあたりの本数は16.31本
湿重量 358.82 g/m



調査結果（※昨年実施した鰯泊地区の調査結果を準用）

調査日	令和5年11月15日		No	葉長 (cm)	葉幅 (cm)
漁業者名	寺田和利		1	29	4.0
調査者名	入井		2	18	3.4
			3	42	4.5
調査本数	30	本	4	52	3.5
30本分の湿重量	600.0	g			
1本当たり湿重量	20.00	g			

調査日	令和5年11月23日				
漁業者名	秋元雄司		1	19	3.0
調査者名	入井ほか4名		2	24	3.5
			3	38	3.3
調査本数	30	本	4	43	4.0
30本分の湿重量	500	g			
1本当たり湿重量	16.67	g			

調査日	令和5年11月23日				
漁業者名	一橋孝二		1	44.5	4.5
調査者名	入井ほか4名		2	50.5	4.0
			3	22	2.3
調査本数	30	本	4	30.2	2.7
30本分の湿重量	600	g			
1本当たり湿重量	20.00	g			

調査結果（※昨年実施した鰯泊地区の調査結果を準用）

調査日	令和5年11月23日			
漁業者名	神成誠	1	42.5	3.8
調査者名		2	47.3	3.5
	入井ほか4名	3	24	3.2
調査本数	30 本	4	28.5	3.5
30本分の湿重量	600 g			
1本当たり湿重量	20.00 g			

調査日	令和5年11月14日			
漁業者名	南信行	1	－	－
調査者名	入井	2	－	－
		3	－	－
調査本数	30 本	4	－	－
30本分の湿重量	1000 g			
1本当たり湿重量	33.33 g			

調査本数	150.00本
合計湿重量	3300.00g
種コンブ 1本あたり 湿重量	22.00g/本
養成網1mあたり換算 湿重量（g/m）	358.82g/m
湿重量（t/m）	0.00035882t/m

①コンブロープ延長

2023	21, 700m
2022	23, 200m
2021	23, 600m
2020	23, 600m
2019	24, 100m

②7月成コンブ湿重量調査より

1m当たり		2023	220. 34t
湿重量 (g/m)	10154. 29 g/m	2022	235. 57t
湿重量 (t/m)	0. 0101543 t/m	2021	239. 64t
株数	3. 7 株/m	2020	239. 64t
本数	16. 31 本/m	2019	244. 71t

③11月成コンブスタート時湿重量調査より

養成綱1mあたり換算		2023	7. 78t
湿重量 (g/m)	358. 82 g/m	2022	8. 32t
湿重量 (t/m)	0. 00035882 t/m	2021	8. 46t
		2020	8. 46t
		2019	8. 64t

計上する成コンブ水揚げ量

	①	②	③	
	ロープ長 (m)	成コンブ 水揚量 (t)	成コンブスタート時の 湿重量 (t)	計上する水揚量
2023	21, 700	220. 34	7. 78	212. 56 t
2022	23, 200	235. 57	8. 32	227. 25 t
2021	23, 600	239. 64	8. 46	231. 18 t
2020	23, 600	239. 64	8. 46	231. 18 t
2019	24, 100	244. 71	8. 64	236. 07 t